

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)		
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
1 教育課程 学習指導	<p>①現行の教育課程の改善を図り、新教育課程編成を進める。</p> <p>②本校のミッションと生徒・保護者のニーズを基に、魅力と特色ある学校づくりの推進を図る。</p> <p>③組織的な授業研究を進め、主体的学習習慣を育成する。</p>	<p>①新学習指導要領に対応した、新たな教育課程の編成を進める。</p> <p>②「チャレンジする生徒の育成」企画に引き続き取り組み、授業や各種行事を通して生徒の主体性を育む。</p>	<p>①新学習指導要領に関する情報を収集し、新たな教育課程の編成を進める。</p> <p>②「チャレンジする生徒の育成」企画に引き続き取り組む。</p> <p>英検・GTEC・漢検などの資格・検定試験の活用を促進させる。</p> <p>授業研究スペシャルウィーク等を活用して、組織的な授業研究を充実させる。</p> <p>文化祭、体育祭その他の行事において生徒会本部および委員会、参加団体等の自主的運営能力の向上を図る。</p>	<p>①新学習指導要領に対応した教育課程の編成が進められたか。</p> <p>②実施した企画に係る検証を行ったか。</p> <p>資格・検定試験の受験者が増加したか。</p> <p>③主体的・対話的で深い学びについて、各教科で組織的に検証を行うことができたか。</p> <p>行事を通し生徒アンケートから生徒自身の満足度が80%以上となったか。</p>						
2 生徒指導・支援	<p>①生徒の自主的運営能力を向上させ、生徒主体の自立的活動を促し、自ら課題解決にチャレンジしていく積極的態度の育成を図る。</p> <p>②基本的生活習慣を確立し、自己管理能力、自律的行動規範の獲得を促し、モラルの向上やルール遵守の精神を養う。</p> <p>③丁寧できめ細かな生徒支援体制を構築する。</p>	<p>①部活動の活性化を図り、生徒の自主的な活動を支援し、生徒の自立的活動力を育成する。</p> <p>②学年を中心に組織的に生徒指導を行い、基本的生活習慣について粘り強い丁寧な指導を継続的に行うとともに、生徒一人ひとりに対応した支援を推進する。</p>	<p>①部活動加入率向上のために校内に各部活動情報を掲示する。</p> <p>ボランティア活動を紹介し奨励する。</p> <p>②遅刻、服装・頭髪の指導の充実・徹底を図る。</p> <p>バスや自転車乗車について公共心を育成する指導を引き続き行い、マナーの向上を図る。</p> <p>よりきめの細かい個別面談やSCとの面談、ケース会議等、生徒一人ひとりに対応した支援体制を充実させ、教育相談体制づくりを進める。</p>	<p>①部活動加入率を70%以上に増やすことができたか。</p> <p>ボランティアへの参加者が昨年より増加したか。</p> <p>②遅刻、頭髪服装の指導を行い改善が図れたか。</p> <p>公共心が育ち、乗車マナーや自転車通学のマナーの向上が見られたか。</p> <p>面談、SCの活用、ケース会議など効果的な支援を実施できたか。</p>						

3	進路指導・支援	<p>①自己発見の機会を与え、自己の将来にも向き合いながら自己実現を目指すキャリア教育の充実を図る。</p> <p>②進路希望の実現に向けて進路選択能力の涵養と学力向上を図る指導を充実させる。</p>	<p>①新学習指導要領の趣旨を踏まえ、総合的な学習の時間の内容について、探求的かつ学年間の連携を促すプログラムを検討する。</p> <p>②生徒が自己のキャリアを考え、自ら将来計画を描く力を育成する。</p>	<p>①情報を収集し、新学習指導要領下での総合的な学習(探求)の時間のあり方について検討を進める。</p> <p>学年のプログラムを相互に共有し、学年間の系統性を意識できる年間指導計画を策定する。</p> <p>②様々な媒体を用いた情報収集、資料活用を機会を提供する。</p> <p>模擬試験や資格・検定試験、インターンシップ等をPRし取組を奨励する</p>	<p>①新学習指導要領に基づく検討が進められたか。</p> <p>学年間の系統性を意識できる指導計画を策定することができたか。</p> <p>②生徒に様々な活動の機会を提供できたか。</p> <p>模試や検定試験への取組の状況は向上したか。</p>					
4	地域等との協働	<p>①地域社会の理解を得るため、本校の教育活動に係る積極的な情報発信を行う。</p> <p>②地域貢献・連携・協働を通し社会参画意識の向上を図る。</p>	<p>①本校の教育活動の取組みを効果的に伝える広報活動を実施する。</p> <p>②地域との連携を図り生徒の社会参画の機会を作る。</p>	<p>①学校案内の見直し、改良、週1回定期的にHPの更新を行う。</p> <p>校外、学校説明会の内容の精選、視覚的に分かりやすいパネルを更新する。</p> <p>引き続き中学生を対象にした高校体験行事を実施する。</p> <p>②霧コンシェルジュを集い、中学校への訪問や、学校説明会の運営をサポートする。</p> <p>地域と連携した行事の企画運営を行う。生徒会本部の他校交流・小学校での防犯教室・地域イベントへの部活動の参加・文化祭時の地域交流ブースなど地域との協働の機会を増やす。</p>	<p>①学校案内の改良、HPの正確かつ迅速な更新ができたか。</p> <p>校外、学校説明会において中学生、保護者に適切な情報提供を行えたか。</p> <p>中学生対象の体験行事を実施したか。</p> <p>②募集方法は適切であったか。中学生、また保護者に対し、満足を得られるアナウンス、全体運営を行えたか。</p> <p>地域との連携事業を実施したか。</p> <p>生徒が地域貢献、社会参画を意識できる体験ができたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>①事故・不祥事防止に努め、安全安心な信頼される学校づくりを進める。</p> <p>②防災教育・防災訓練を通じて、教職員や生徒の防災意識を高めながら、学校全体で組織的・計画的に災害対策対応力の強化を図る。</p> <p>③校内美化、環境整備を進める。</p>	<p>①職員が一丸となり、事故・不祥事防止に取り組み、信頼される学校づくりへの意識を高める。</p> <p>②防災教育・防災訓練を通じて、教職員や生徒の「自助共助公助」の防災意識を高める。地域と連携して組織的・計画的に災害対策対応力の強化を図る。</p>	<p>①各グループがテーマに沿って、課題解決に向けた効果的な事故防止会議を運営する。特に、ヒヤリハット事例等具体的な内容となるよう工夫する。</p> <p>②防災マニュアルの周知徹底を図る職員研修を実施する。「避難所初動対応マニュアル」を作成する。</p> <p>生徒対象のDIG研修・喫食訓練を実施し、防災・安全意識を高める。</p> <p>地域の災害対策本部と連絡協議を行う。</p>	<p>①年間を通して、具体的で効果的な事故防止会議が実施できたか。</p> <p>②職員の防災意識を高める職員研修を実施できたか。「避難所初動対応マニュアル」を作成したか。</p> <p>生徒対象のDIG研修・喫食訓練を実施したか。</p> <p>地域の災害対策本部と連絡協議を行ったか。</p>					